



いずくら雄太県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

行政の責任重大

市原市選出で3期目の伊豆倉雄太県議は、2月県議会・予算委員会で総括質疑に立ち、近年激甚化する災害対策に絞って様々な観点から当局の考えをたどりました。その概要をお伝えします。

防災県・千葉

伊豆倉議員 災害は近年、激甚化しており、令和元年には我が県も被害を受けた。最近では10年に1度、百年に1度と言われる豪雨災害があったり、昨年の能



質疑席から手を挙げる伊豆倉雄太県議

災害から県民守れ

平時から対策を

道路対策

伊豆倉議員 近年の大規模風水害等の発生状況を踏まえ、日頃の側溝清掃や除草が肝心だと思いが、令和7年度予算編成にあたっての県の考えはどうか。

県土整備部長 県管理道路では、安全で円滑な交通を確保するため、雑草の繁茂等により見通しが確保

できない箇所の除草はもとより、地域の方々の要望なども踏まえながら、側溝清掃や不法投棄されたゴミの撤去などを実施しております。

特に防草対策として、中央分離帯では、コンクリート打設を原則とし、路肩や道路路面では、土地利用の状

況や地元の意見を踏まえ、コンクリート打設や防草シート等で対策することとしており、新たに整備する道路においても、同様の対策を進めております。

既に防草対策を行っているとのことだが、防草シートや土砂の撤去に加え、側溝清掃や除草等の更なる予算の拡充を要望する。

対策が必要な道路路面

登半島地震や南海トラフ地震も危惧され、県の取組は更に加速しないといけないと感じる。そこで伺う。

令和7年度予算の重点

防災県千葉の確立にあたり、令和7年度予算で重視した点は何か。

知事 令和7年度の予算編成においては、防災行政の改善など、これまでの取り組みに加え、能登半島地震の教訓を踏まえた自主避難所の整備や備蓄を強化する孤立集落対策のほか、迅速な被災者支援に向けたシステムの導入などデジタル化の推進を重視したところであり、これらを着実に進め、防災力の向上を図ってまいります。

7年度の新設取組

伊豆倉議員 令和7年度の新たな取組はどうか。

知事 7年度の新設取組は、発生など対策が必要な道路路面は、県管理道路にどのくらいあるのか。また、点検の状況はどうか。

伊豆倉議員 県管理道路で対策が必要な法面は、これまでの点検結果から、急峻な地形において変状がみられる法面など、410箇所となっています。

このうち、緊急輸送道路で崩壊が発生した場合に迂

停電対策

伊豆倉議員 大地震は寒い時期に多く、風雨災害は暑い時期に集中している。何れも厳しい気候の頃で停電は命に直結すると言える。

災害時の停電の長期化を防ぐため、平時における予防伐採が重要と考えるが、これまでの取組はどうか。

防災危機管理部長 森

林整備事業の中で重要インフラ施設周辺の伐採に取り組んでいるほか、倒木による停電を防ぐために電力事業者と締結した協定に基づき、優先して伐採すべき箇所を選定したところであり、電力事業者や関係部局と連携しながら、予防伐採に取り組んでおります。

伊豆倉議員 取組を進め

「災害時学校支援チーム」を派遣するための体制整備などに取り組むこととしています。

自主防災組織の役割

伊豆倉議員 近年、共助の要でもある消防団や各地域の自主防災組織の役割は非常に大きくなっているが、その役割をどのように考えるか。

防上での課題はどうか。

防災危機管理部長 自主防災組織は、平時においては地域住民への防災知識の普及や、啓発活動等

を、また、災害時には出火防止や初期消火、声を掛け合つての避難誘導や避難所運営への参画等の役割を担っており、共助の要となる組織であると考えております。

防上での課題はどうか。

防災危機管理部長 予防伐採を進めるにあたり①自治体や電力事業者など各関係者間の役割や費用負担について整理されていない②土地・樹木の所有者との調整に時間を要する③ことなどが課題となっています。

このため、電力事業者とは費用負担や重要箇所の実施について協議を継続しており、また、国に対して役割分担及び費用負担の在り方等を示すなど必要な支援を行うよう要望しています。

道路閉塞時の取組

伊豆倉議員 災害時の道路閉塞にどう取り組むのか。

県土整備部長 道路閉塞が発生した場合には、緊急車両の通行に必要な幅員を確保するため、関係機関と連携し、支障物の除去を行うなど、早期に道路啓開を行うこととしています。

なお、能登半島地震の被災状況を踏まえ、昨年9月に千葉県道路啓開計画を策定したところであり、発災時の速やかな道路機能の確保に努めてまいります。

伊豆倉議員 実際に災害が発生した場合、どのような対応をするのか。

県土整備部長 災害が発生した場合、まずは、道路

多くの箇所対策が必要であることがわかったので、早急な対策と予算の拡充を要望する。

多くの箇所対策

能登の教訓生かせ

様々なシミユレー
ションをしていると
要望
のことだが、能登の教訓を
千葉にも生かしていただ
きたい。